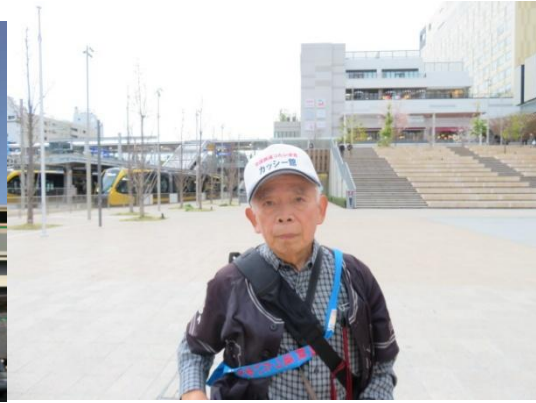


第 58巻 PDF 読本



日暮里・舎人ライナー

宇都宮ライトレール
宇都宮駅東口



日暮里・舎人ライナー
横浜シーサイドライン
埼玉新都市交通
宇都宮ライトレール

2025年4月13日 歩く鉄道作家 檜原 勉

<目次>

はじめに

第1章 日暮里・舎人ライナー

(日暮里～見沼代親水公園；営業キロ 9.7 km) 7

第2章 横浜シーサイドライン

(新杉田～金沢八景：10.8 km) 12

第3章 埼玉新都市交通

(大宮～内宿：12.7 km) 17

第4章 宇都宮ライトレール

(宇都宮駅東口～芳賀・高根沢工業団地：14.5 km) . . . 22

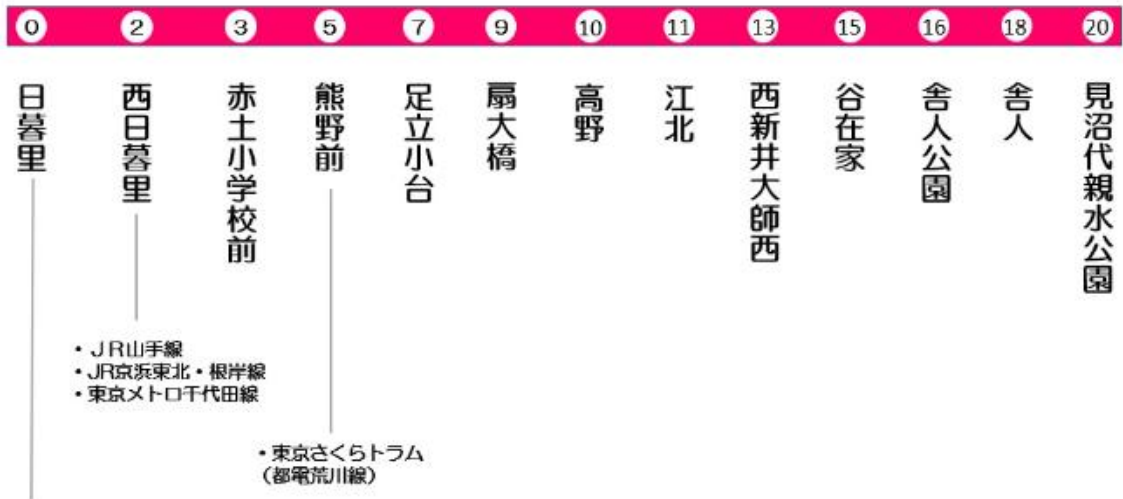
総営業キロ 47.7 k m

<日暮里・舎人ライナー>

舎人ライナー 路線図



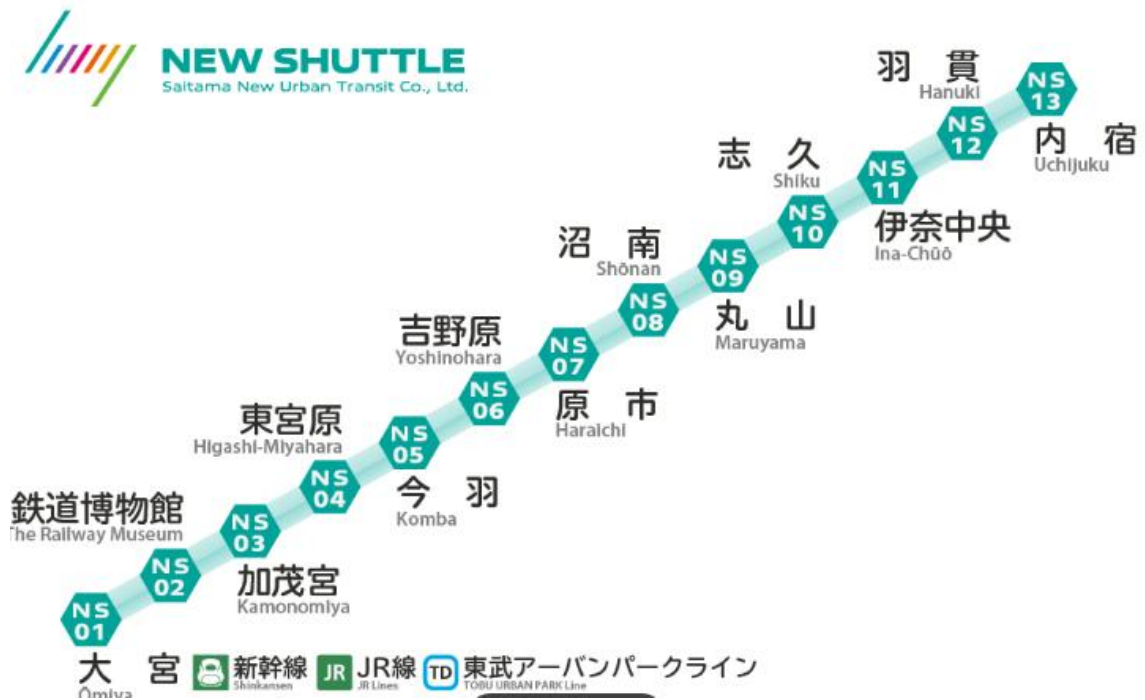
<<所要時間(分)>>



<横浜シーサイドライン>



< 埼玉新都市交通 >



< 宇都宮ライトレール >



はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の日暮里舎人ライナー・横浜シーサイドライン・埼玉新都市交通・宇都宮ライトレールの旅（総営業キロ 47.7 km）について執筆させていただきました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 68 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

（2009 年 5 月～2025 年 4 月で踏破）

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

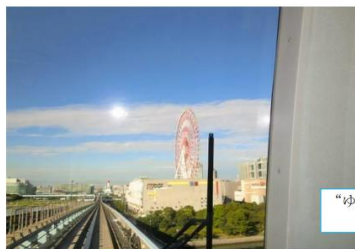
1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人” に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次のPDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。

第 35 編（日本横断歩き鉄の旅）

**ゆりかもめ・東京モノレール
舎人ライナー・つくばエクスプレス**



“ゆりかもめ”
からの眺め

2022 年 1 月 8 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第 49 編（日本横断歩き鉄の旅）

**湘南モノレール
横浜シーサイドライン
横浜地下鉄**



センター北駅

2023 年 1 月 15 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第 50 編（日本横断歩き鉄の旅）

**多摩都市モノレール
埼玉新都市交通
千葉都市モノレール
埼玉高速鉄道**



千葉都市モノレール
千葉台駅

2023 年 4 月 6 日 歩く鉄道作家 樫原 勉

第1章 日暮里・舎人ライナー



西日暮里駅

見沼代親水公園(12:35)～舎人(13:01)～舎人公園(13:17)～谷在家 (やざいいえ、13:32) ～西新井大師西(13:45)～江北～高野(14:10)～扇大橋(14:22)～足立小台(14:42)～熊野前(14:55)～赤土小学校前(15:08)～西日暮里(15:26)～日暮里

本年、2回目のウォーキング(第342回)は、平成25年2月16日(土)に日暮里舎人(とねり)ライナーに挑戦。朝愛犬セブンの散歩と、ひばりが丘接骨院への電気治療後(昨年11月20日ジョギング中に転倒)の挑戦となる。本日は快晴ではあったが、強風で体感温度が低かった。これまでのウォーキングの中でも1番目か2番目に寒く感じる一日であった。自宅を10時過ぎに出て、中央林間10時53分発の小田急で新宿、そして山手線で西日暮里。西日暮里から徒歩(5分)で日暮里舎人ライナーの西日暮里駅を目指す。西日暮里駅12時17分発の電車で終着駅の見沼代親水公園駅まで移動する。4両編成のワンマンカーであった。線路は複線で尾久橋通りに沿って高架した鉄道であった。7分間隔でダイヤがあった。モノレール形式で電柱はなかった。この鉄道は数ヶ月前に時刻表を見て知った。しかし、「舎人」の読み方が分からなかった。数日前、同期の竹田氏により教わる。東京に来て40年在住するが、正に「灯台もと暗し」の諺がぴったり当てはまる場面であった。恥ずかしい限りである。鉄道は高架されていたため、地上を見下ろす格好であった。幹線道路が見えず不安となる。一時は難しいコースようにも錯覚したが。



見沼代親水公園駅



舎人駅



谷在家駅



西新井大師西駅



江北駅

見沼代親水公園駅には12時35分に到着。駅舎等を写真撮影し、12時45分からウォーキング開始。本日は尾久橋通りに沿って歩く。平坦で歩きやすいが、信号が多く停止を余儀なくされる。以下、舎人駅には13時1分、舎人公園駅には13時17分、谷在家（やざいけ）駅には13時32分、西新井大師西駅には13時45分に到着する。この駅前には私達家族がよく行く“くら寿司”があった。江北（こうほく）駅には14時到着。この近郊でキリスト教に若者（米国人か）に声を掛けられる場面あり。高野（こうや）

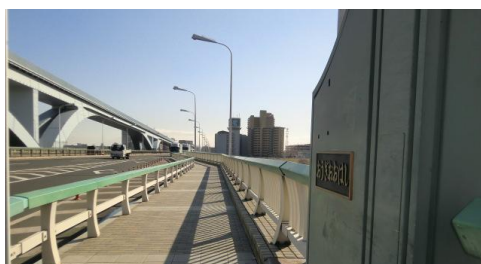
駅には 14 時 10 分、扇大橋駅には 14 時 22 分到着。本日も万歩計がおかしく、正常な数値を示さず。荒川を渡る扇大橋（14 時 30 分）が私の万歩計で 221 歩しかならず。橋の上は特に風の勢いが増す。帽子が飛ばされないように用心深く歩く。幸いなことに追い風のため、足は軽かった。荒川を渡ると足立小台（おだい）駅があった。14 時 42 分の到着である。この駅を通過すると、隅田川が続いていた。橋から東京スカイツリーを見つめる。同時に大東京の美しさを本日も十分堪能する。



高野駅



扇大橋駅



扇大橋

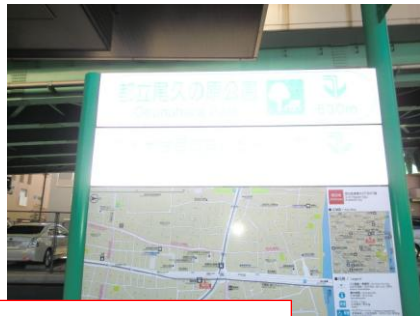


舎人電車

14 時 55 分、熊野駅に到着。近くに荒川都電駅があり。早稲田行の電車とすれ違う。また、首都大学東京の荒川キャンパスがあった。15 時 8 分、赤土小学校前駅に到着。そして、本日乗車した西日暮里駅には 15 時 26 分到着。近くに京成電鉄の高架した線路があった。ビルの谷間を走るイメージであった。その下を通り、JR 線を潜って、日暮里駅に向かう。鉄道は大きく右に旋回していた。終着駅の日暮里駅には 15 時 42 分到着。強風で駅舎の写真を撮るのに苦労する。帽子や Ipod のイヤホンが飛ばされそうになるし、軍手をしていたため、俊敏な動作ができなかったため。日暮里駅では福島が元気になるメロディーが流れていた。シンミリとなる。15 時 47 分位の山手線で自宅に向かう。自宅には 17 時 41 分到着。本日の営業キロは 9.7 km、万歩計は 7,428 歩から 17,428 歩に補正。これで、カッシー館ブログのネタができホットする。



足立小台駅



熊野駅 首都大学東京キャンパス



赤土小学校前駅 西日暮里駅



日暮里駅

